

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム荒子の郷1F

目標達成計画

作成日: 令和2年 1 月 28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	入居者の行きたいタイミングで買い物や散歩に行けず職員のタイミングでしか声掛けできない。	出来るだけ行きたいタイミングで行けるようになる。	職員を増やす。業務に追われ時間が中々取れないが介護経験の長いスタッフが多いメリットがあり、スタッフが協力して時間を作り、出来るだけニーズにこたえられるようにする。	12ヶ月
2	45	職員不足で入居者のタイミングで入浴できない。	入居者の入りたいタイミングで入れるようになる。	職員を増やす。重度の方が多くなり介助量も増えスタッフの負担も増えている中で、スタッフ間の協力や工夫で時間を作り要望に応えられるようにしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム荒子の郷2F

目標達成計画

作成日: 令和2年 1月 24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	入居期間の長期化に伴い、体力・精神状態・要介護度の変化が起こるにつれ、施設から出かけることが徐々に難しくなっている。個別に適切な支援を心がけてはいるものの、重度化した方々は出かける機会が少なくなっている。	重度化しても、美味しい物・賑わい・季節感を感じられるように支援していく。	・外出の時間として予定をたて出来るだけ実施できるようにしていく。 ・1月の初詣・4月の花見・8月の盆踊り・9月の敬老会は重度化した方も一緒に出かける。 ・気候の良い時には車椅子で散歩をする。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。